



## 各大会・なくせじん肺全国キャラバン 秋の活動でさらなる分会の前進を

異常な暑さと局地的なゲリラ豪雨、地震など、不安の中での夏が過ぎ、様々な行事が続く、忙しい秋がやってきます。



7月23～24日、全国労職部会第26回総会が東京チサンホテル浜松町において開催され、新しい年度がスタートしました。

8月31～9月2日の3日間にわたって、中央本部第26回定期大会が群馬県磯部温泉にて行われます。

その後、9月8日は愛知県本部第26回定期大会、9月11～12日は、北信越労職合同支部第21回定期大会が、魚津市において行われます。



昨年のキャラバン電話相談

10月1日から労働安全衛生週間に合わせて、なくせじん肺全国キャラバンが始まります。今年は第35回を迎え、10月1日と2日は、昨年と同様に『電話相談』に取り組みます。

国交省中部地方整備局・愛知県・愛知労働局、静岡県・静岡労働局の要請行動も予定しています。

10月28～29日は、全国各地での行動を終えた仲間たちが東京に集まり集結集会を行います。各地で展開された行動がブロックごとに報告されます。

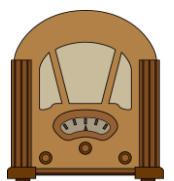
最終日には、期間中に集った『国会請願署名』を国会議員に手渡して、今年のキャラバンは終了します。みなさんには大会出席や要請行動などへの参加などと、じん肺アスベスト根絶のため『国会請願署名』にご協力ください。

## 私たちの責任 「もう二度と戦争はしない」 79年目の終戦の日 誓いを新たに

今年の8月15日は、79回目の終戦の日でした。全国各地で犠牲者を慰霊する様々な行事が行われましたが、改めて歴史を振り返れば、第1次世界大戦は1914年にオーストリアとセルビアの闘いから始まり、第2次世界大戦は1939年9月にドイツのポーランド侵略により始まりました。日本では1931年9月18日の満州事変から本格的な中国への侵略を始めました。1945年8月15日の日本の敗戦まで、14年間にわたる日本の中国侵略戦争です。（中国では「抗日戦争」と呼んでいます）。

明治維新（1868年）直後から日本は欧化政策でイギリス、フランス、ドイツなど西洋列強と隣国ロシアの侵略主義を模倣しました。しかし、それは良いところを学ぶのではなく、「富国強兵」政策による侵略戦争の歴史（領土の拡張、植民地化）でした。日清、日露戦争で勝利し、隣国朝鮮を併合し、その延長として中国東北部にも手を伸ばしました。そして中国全土に計り知れない惨禍を与えました。1937年12月、日本軍は中華民国の首都南京の攻略戦で、投降した中国軍の兵士や一般の市民や難民に対して虐殺を行いました。日本軍による中国人虐殺は20万人におよびます。中国はユネスコに南京虐殺の資料を世界記憶遺産として登録申請し、2015年10月10日登録が発表されました。

日本にも無謀な戦争でなく、話し合いによって紛争を解決しようとする理知的で有能な官僚や学者文化人もいました。ところが絶対的な天皇制や軍人の暴走を止められませんでした。また、治安維持法は最高死刑によって人々の心の中まで取り締まりました。2000万人以上のアジアの人々と、310万人の日本人が犠牲をとなった歴史から学び、二度と戦争をしないようにすることが、私たちの責任です。



# みんなのひろば

## 2024 夏の思い出

### ① パリ・オリンピック



7月20日からパリで開催されたオリンピック。みなさんもテレビにくぎ付け状態だった方も多いのではないのでしょうか？光り輝くエッフェル塔から響き渡った『愛の賛歌』。

開会式は各国選手団の船上パレードを始め、芸術の都らしい独創的な演出とともに、様々なメッセージが込められていました。日本選手の活躍にも拍手をおくり「感動を有り難う！」と言いたい。



### ② 猛暑・地震・ゲリラ豪雨

今年の夏は、異常な暑さが続き、地域によって40度を超す日もありました。これから秋に向かう頃、夏の疲れも出やすいようです。体調には充分お気をつけ下さい。



### ③ 久しぶりの夏祭り・花火大会

夏といえばやっぱり花火や夏祭り！今年は各地で久しぶりに盆踊り大会や花火大会が開催されました。



## ご案内

- ※ 第21回愛知分会定期大会 11月28日  
瀬戸文化センター 1階 12会議室
- 大会前の会議と会計監査 11月15日  
AM 会計監査 PM 打ち合わせ会議  
瀬戸文化センター 32会議室

## 分会第21回定期大会を前に

愛知分会が結成されて今年は、第21回の定期大会を迎えます。

愛知県内には古くから窯業の盛んな瀬戸市があり、じん肺患者が多く出ていました。陶器製造工場で働く労働者は、毎年健康診断を受けていましたが、管理区分が決定されても合併症の検査はされず放置されていました。そういう人たちを救済しようと、瀬戸市でじん肺の相談会を開催しましたが、瀬戸市内でじん肺患者を診てくれる病院がありませんでした。

そこで瀬戸線の沿線上の名古屋市北区にある民医連の病院にお願いをして、引き受けて下さったのが矢崎院長（現在名誉顧問）でした。

北医療生協は、1966年、医療生協の診療所として377人の願いから上飯田診療所が設立され、北診療所を経て1980年に北病院となりました。

20年ほど前から瀬戸の組合員は、北病院に通院してきました。その東側に、2014年7月22日新しく建設されたのが現在の北病院です。

今では高齢化で北病院まで通院できる組合員は少なくなっただけではありませんが、現在、愛知分会があるのも矢崎先生をはじめ、病院のみなさんの協力があったることと感謝しております。

## 台風の被害は大丈夫でしたか？

8月も終わりになって、時速10<sup>キロ</sup>というノロノロ台風に振り回されました。被害は日本列島の広範囲にわたっていますが、みなさんの家は大丈夫でしたか？

## 9月の予定

- 8/3～9/2日 中央本部定期大会
- 4日 県本部第269回執行委員会
- 8日 県本部 第26回定期大会
- 11～12日 北信越労職支部 第21回定期大会

